

お客様導入事例

株式会社ウィ・キャン様

旅行業基幹業務システムに ウェブ経由の1:N指紋認証を導入

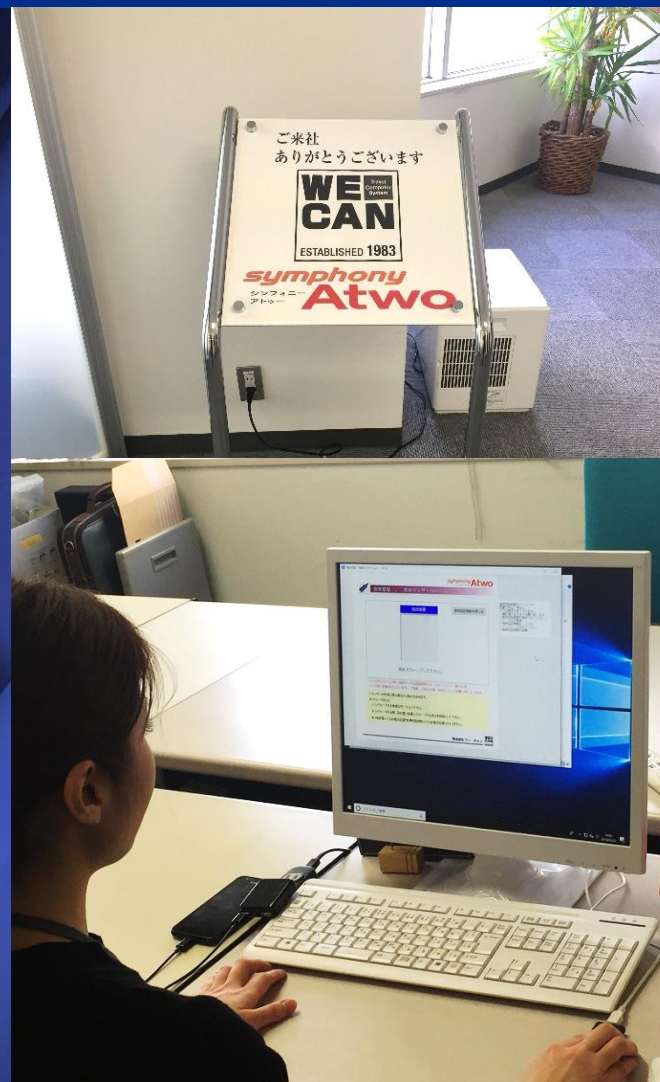


～徹底したセキュリティ運用基準で安心のシステムに～

株式会社ウィ・キャンは、旅行会社とバス会社に特化した基幹業務システム『SymphonyAtwo（シンフォニーアトウ）』を開発／販売／サポートしています。『SymphonyAtwo』はサービスを開始時からウェブ上で提供され、指紋認証による1:N認証にこだわった運用を続けてこられました。2018年4月には認証システムをDDSのハイブリッド指紋認証に統一し、利用数5,000名のシステムへと発展を遂げています。認証システム導入時からこだわり続けた1:N指紋認証やシステムの円滑な運用について、お話を伺いました。

■ 旅行業基幹業務システムにおける指紋認証機能の役割

旅行業基幹業務システム『SymphonyAtwo』は、旅行の顧客管理・予約管理・集計業務・経理業務など基幹システムをクラウドで提供しているシステムです。システム内には申込者の個人情報をはじめ、売上／仕入情報及び経理情報も預かっているため、管理者である当社は、ISO27001も取得し徹底したセキュリティ強化に努めています。セキュリティの強化対象は、当社内だけでなく同システムを活用いただくユーザー様も含まれます。サービス開始当初より同システムは、クラウド方式で提供しており、インターネット利用時のセキュリティ強化として、情報セキュリティに難のある「ID／パスワード」での認証は一切使用せず、例外なく「指紋認証」だけで本人を特定する生体認証を採用しています。利用いただくユーザー様には指紋認証機器も購入して頂き、なりすましやパスワード盗用の心配がないセキュリティ強化策として受け入れて頂いています。

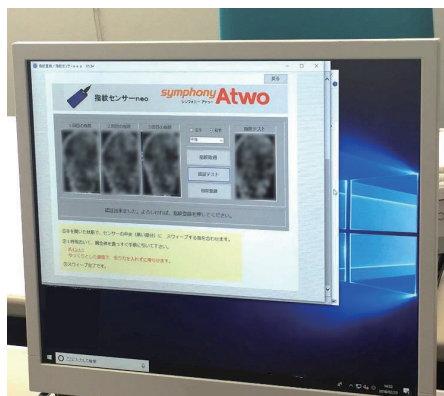


symphony Atwo
シンフォニー アトウ

裏面もご覧ください 



■ Windows 10 の登場により、新たな指紋認証の導入



Windows 10 の登場に伴い、これまで安定稼働していた指紋認証システムでは対応できないという問題が発生しました。今までの経験を活かし、DDS のハイブリッド指紋認証を改めて検討しました。検討開始から約 1 年後、本人拒否率が低いハイブリッド指紋認証を採用することになりました。

同システムは、セキュリティ強化の方針に基づいて、既に「指紋認証機能」を搭載しており、これに DDS のハイブリッド指紋認証 SDK を加える形で導入を行いました。基本的なシステム構成は、同システムが運用されているサーバー環境に、指紋認証のみを行う認証用サーバーを設置し、その認証の根幹となる部分を DDS のハイブリッド指紋認証 SDK が担います。DDS のハイブリッド指紋認証 SDK は、API により各種システムと連携できるような仕組みであったため、業務システム側との接続と最適化を、業務システムの仕様に即して実施し、2017 年 3 月に稼働を開始しています。

■ 新たな指紋認証の利用にあたって



当社の旅行業基幹業務システムは、過去 17 年間、ID / パスワードを一切使用しない指紋だけの運用を行ってきました。

DDS の指紋認証エンジンを使うことで、ID 入力が不要な 1 : N 認証で、ご利用ユーザー様を特定できるようになり、5,000 名の方が利用するウェブシステムにおいて、信頼された認証エンジンとして日々稼働しています。

■ 安心利用のための工夫

クラウド方式で提供する旅行業基幹業務システムの利用者は、当社のユーザー様です。セキュリティ面でも、運用面でも安心してお使いいただくために、システム上にマニュアルを用意するだけでなく「セキュリティ対策説明書」という冊子も作成しています。「セキュリティ対策説明書」では当社のセキュリティへの取り組みを体系的に紹介し、「指紋認証システム」についても解説しています。また、30 日間指紋認証をしていない指紋データは 31 日目に自動的に削除することで個人を正しく特定したり、1 度の認証で 20 回以上認証トライした人がいた場合、不認証として社内メールを発信することで、認証改善に向けた行動を実施しています。

■ 今後の期待

これまで運用していた指紋認証システムでは本人拒否の割合が多かったです。DDS の指紋認証エンジンを活用することで本人拒否の割合が減少しました。更にセキュリティを強化するために認証レベルを一番高い設定としても、概ね問題なく認証を行って頂いています。今後も更にセキュリティを向上するために、認証レベルをもっと高めて頂くことを期待します。

※記載の内容は 2018 年 11 月のものです。記載内容は、予告なく変更する場合があります。記載の社名、および製品名は、各社の商標または登録商標です。
202008_D200930_2